

第23回兵庫県消防操法大会実施要綱（抜粋）

1 目 的

近年の社会経済情勢の変化とともに、火災及びその他の災害は複雑多様化、大規模化する傾向にある。

このような中であって、消防人の自覚と連帯意識を高め、消防操法技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の進歩充実に寄与するとともに、消防関係者と県民の協力による災害に強い安全・安心で住みよい郷土づくりを推進する。

2 主催及び後援

(1) 主催

兵庫県、財団法人兵庫県消防協会

(2) 後援

財団法人日本消防協会

兵庫県下消防長会

財団法人兵庫県危険物安全協会

社団法人兵庫県消防設備保守協会

3 実施方法等

(1) 日 時 平成22年8月8日（日）午前9時20分から午後3時30分

(2) 場 所 兵庫県立広域防災センター グラウンド

(3) 参加人員 約1,000名

(4) 競技種目

① 小型ポンプの部 10隊

② ポンプ車の部 8隊

(5) 競技方法 消防操法実施要領のとおり

4 審 査

(1) 審 査 長 兵庫県消防学校長

(2) 審 査 員 兵庫県消防学校教官、県内各消防本部職員

(3) 審査補助 兵庫県企画県民部災害対策局消防課職員

5 表 彰

- (1) 消防庁長官表彰
ポンプ車の部（優勝）
- (2) 財団法人日本消防協会会長表彰
小型ポンプの部（優勝）
- (3) 兵庫県知事表彰
 - ① ポンプ車の部（優勝、準優勝、第3位）
 - ② 小型ポンプの部（優勝、準優勝、第3位）
- (4) 財団法人兵庫県消防協会会長表彰
 - ① ポンプ車の部（優勝、準優勝、第3位）
 - ② 小型ポンプの部（優勝、準優勝、第3位）

6 役 員

- (1) 大会 総 裁 兵庫県知事
- (2) 大会 副 総 裁 兵庫県防災監
- (3) 大会 会 長 財団法人兵庫県消防協会会長
- (4) 大会 副 会 長 財団法人兵庫県消防協会副会長
- (5) 大会 委 員 長 兵庫県企画県民部災害対策局長
- (6) 大会運営委員長 兵庫県企画県民部災害対策局消防課長

7 その他

- (1) 原則として雨天決行とする。ただし、当日の午前5時時点で、県下に警報が発表されているか震度4以上の地震があった場合は、8月22日（日）に延期する。その場合は、大会を簡素化して競技中心に実施する。
- (2) 小型ポンプの部において優勝した隊は、第22回全国消防操法大会（11月12日（金）、愛知県蒲郡市・蒲郡競艇場駐車場にて開催）に兵庫県代表として出場する。